Japan Environmental Storage & Safety Corporation
中間貯蔵・環境安全事業株式会社

News Release

2026 年 11 月 27 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構発行の「サステナビリティボンド」への投資について

ＪＥＳＣＯは、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンド(1)（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

ＪＥＳＣＯは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB 廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）(2)の達成に貢献するように努めています。

本債券発行による調達資金は、鉄道建設プロジェクトと船舶共有建造プロジェクトに充当予定であり、環境負荷の低減および地域の生活に必要不可欠な交通インフラの整備に繋がることが期待されます。これらの事業は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。

今後もサステナビリティボンドなどの ESG(3)投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

(1)サステナビリティボンドとは、調達資金の使途が、①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券のこと

(2)持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015 年 9 月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

(3)ESG とは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG 投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

＜本債券の概要＞

債券名：第 182 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券（サステナビリティボンド）
発行額：総額 300 億円
期　間：2 年（2028 年 9 月 20 日償還）

＜連絡先＞
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
管理部　経理課　長谷川・本田（03 - 5765 - 1914）